

中学・高校生の意見紹介

かながわ読書のススメ～神奈川県第五次子ども読書活動推進計画～の策定にあたり、
中学・高校生と意見交換を行いました。中学・高校生からの意見を一部紹介します。

本を読んでよかったことは、何ですか？

- ・ 沢山の言葉、様々な世界に生きる様々な人を知ること、人生が豊かになったと感じる。また、国語のテストで苦勞せずに高得点を取れる。
- ・ 感受性が高くなることや、美しい単語・文章に触れられること。
- ・ 自分じゃ出来ないことを経験した気分になれる。友達や先生との話題作りになる。素敵なお本や作家さんに沢山出会えた。
- ・ 小説を日頃よく読んでいたことで、テスト(小説文など)への苦手意識が減り解きやすくなったこと。また、暇などときの自分の楽しみとなったこと。
- ・ 想像力や語彙力が増加したので人とのコミュニケーションが育まれた。一人の時間が楽しくなった。
- ・ 物語の世界に浸れて、ただひたすらに楽しい。
- ・ 自分とは違う考え方、価値観を得られたこと。
- ・ 自分の悩みが消えたり、難しい漢字を読めたりしたこと。
- ・ おもしろい、感動した、また読みたいと感じるような作品に巡り会えたこと。
- ・ どんな世界にも行けるし、どんな自分にもなれる。知識にもなるし、夢を見せてくれる。手のひらの上の魔法のようなすばらしいものに会えて本当に良かった。



何がきっかけで、本をよく読むようになりましたか？

- ・ 赤ちゃんの頃から絵本が好きで、勝手に開いて見ていたらしい。その流れで本好きになった。
- ・ 学校でたまたまとった本。
- ・ アニメにハマりそこからライトノベルを読み始めた。
- ・ 一時期、母が自分の本のついでに私にも借りてきてくれたので、それでもっと読むようになった。
- ・ 母と祖父が小さいころからたくさん読んでくれた。本であふれていた。好きな本は買ってくれたり、お小遣いやお年玉をためて買ったりした。読んだ本の感想を楽しそうに母が聞いてくれたのも嬉しかった。
- ・ 自分磨きしようと思って、本を読んだら自分をもっと良い人間になれるか?と思った。
- ・ 小学校の時の朝読書がきっかけで、本をよく読むようになった。家の近くに図書館があったことも影響があると思う。
- ・ 小学校の本読み習慣、もともと小さい頃から本が好きだった。
- ・ すきま時間に読み始めたらはまった。
- ・ インターネットの紹介動画。

小学校→中学校→高校と進むにつれて読書量が少なくなる原因は？

- ・宿題やテスト勉強、受験の勉強など様々やることが増え、読書にかけられる時間が減っていると思う。
- ・スマホやゲーム機を与えられるようになり、本への興味が薄れてしまうこと。
- ・年齢があがるにつれ出来ることや他の娯楽が増える分、読書の時間を後回しにするから。
- ・年齢が増すにつれて、携帯電話を持つ人が増えて、携帯のアプリや SNS に触れるようになって、読書に費やす時間がなくなったのと共に、コンテンツの消費が早くなり、長い冊を読み切ることが難しくなっている人が多いことが理由だと思う。
- ・高校生になるとある程度お金に余裕ができ、新しく自分の好きなものがふえるから。
- ・受験勉強や普段の勉強が多くなっていること。また、塾にかよう人が多いこと。スマホで娯楽が足りてしまっていること。
- ・小学校では読書の時間が強制されていたが、中学校からは無くなる。しかし、中学校でスマホが使えないので時間潰しに本を読むことがあった。高校はスマホなど読書以外にも色々できることが増えるので、本を読む必要が無くなる。
- ・小学校のときは、朝学習などで皆で本を読もう！という時間があったが、高校生になると、部活とか勉強とかやらないといけないことが増えたり、自分の興味のあることが見つかったり、色々な経験をする方が多いので、本当に本を好きという方以外は「本を読もう！」という考えまでいたらないのかなと思う。

あなたにとっての読書とは？

- ・人生に彩りを加えてくれるもの。物語として楽しめるし、先を予想する楽しみもある。様々な楽しみ方ができる最強の娯楽。
- ・ストレスを無くせる精神安定剤のようなもの。
- ・自分にとって新しい知識を得る機会になるもの、自分の空想が叶えられるもの。
- ・空き時間に新たな世界へ連れていってくれるもの、知らなかった知識を教えてくれるもの。
- ・正確な情報や知識を得るためのもの。
- ・人生を豊かにするもの。言語化できる、できないに関わらず、人の感情を揺さぶることのできるもの。また、その感情を味わうことのできるもの。
- ・本の歴史はとても長いから、様々な傑作があったりするのがいい。
- ・趣味であり友達であり、誰かと話すきっかけをくれる大切なもの。
- ・自分の知らなかったものやこと、考えなどを発見でき、読書を通してあたかも自分が経験したかのように感じられる魅力的なもの。
- ・日頃の楽しみ。自分の好きな本を読んでいると、リラックスすることができる。
- ・沢山の人の考えたことや考え方を知ることができるもの。
- ・恋

